

# 鵜住居地区住民説明会 (復興まちづくり協議会・地権者連絡会)

平成29年8月26日(土)  
10:00～

開催場所：鵜住居地区生活応援センター

# 次 第

- 1 挨拶
- 2 本日の趣旨とこれまでの経緯
- 3 鵜住居地区まちなか再生計画の概要について
  - (1) 事業者の推移
  - (2) 事業者の被災と再建状況
  - (3) 鵜住居地区仮施設の供用時期
  - (4) 鵜住居まちなか再生計画の概要
  - (5) 鵜住居地区施設配置計画
  - (6) 今後のスケジュール
  - (7) 鵜住居地区祈りのパーク整備の概要
- 4 意見交換

## 1. 挨拶

---

## 2. 本日の主旨とこれまでの経緯

---

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

今回の鵜住居地区住民説明会（復興まちづくり協議会・地権者連絡会）は、

### 1 鵜住居地区まちなか再生計画の概要について

- （1）事業者の推移
- （2）事業者の被災と再建状況
- （3）鵜住居地区仮施設の供用時期
- （4）鵜住居まちなか再生計画の概要
- （5）鵜住居地区施設配置計画
- （6）今後のスケジュール
- （7）鵜住居地区祈りのパーク整備の概要

について次第に沿って説明させていただきます。

# これまでの経緯①

---

## ○平成25年4月19日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・国・県事業の進捗報告
- ・鵜住居地区の土地利用計画 ほか

## ○平成25年7月6日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・鵜住居駅前津波復興拠点事業について
- ・下水道事業計画について
- ・住宅再建支援制度について ほか

## ○平成25年9月28日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・土地区画整理事業スケジュールの見直しについて
- ・土地区画整理事業の進捗について ほか

## ○平成25年11月3日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・復興事業の進捗状況について
- ・公共施設の配置計画について ほか

## これまでの経緯②

---

### ○平成25年12月14日、16日、17日、18日、19日、21日

- ・住宅再建意向調査の結果について
- ・鵜住居のまちづくりについて ほか

### ○平成26年4月12日、13日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・事業のスケジュールについて
- ・市北部の公共交通に関する検討案について ほか

### ○平成26年8月10日

- ・ラグビーワールドカップ開催都市立候補について

### ○平成27年3月28日、29日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・工事進捗状況及びスケジュールについて
- ・宅地整備基準（案）について
- ・駅前施設整備について ほか

## これまでの経緯③

---

### ○平成27年5月31日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・新釜石市民体育館の位置について
- ・鵜住居地区の復興公営住宅、集会施設平面計画案について
- ・鵜住居駅周辺の整備について

### ○平成28年3月27日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・工事進捗状況及びスケジュールについて
  - ①鵜住居地区復興まちづくり計画の進捗状況の概要
  - ②ブロックごとの宅地引渡しスケジュールについて
  - ③造成工事から住宅建築までの流れについて
  - ④住宅再建に係る補助制度について
  - ⑤下水道受益者負担金及び下水道使用料について
  - ⑥鵜住居地区の復興公営住宅について
  - ⑦鵜住居川水門・片岸海岸防潮堤について
- ・お知らせ（盛岡財務事務所）

## これまでの経緯④

---

### ○平成28年9月24日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・ 工事進捗状況及びスケジュールについて
  - ① 鵜住居地区復興まちづくり計画の進捗状況の概要
  - ② 宅地引渡しスケジュールについて
- ・ 宅地引渡し可能時期のお知らせについて
- ・ 宅地品質の考え方について
- ・ 土地区画整理事業の換地処分に向けたスケジュール（案）について
- ・ 町界、町名の変更と住居表示について
- ・ 住宅再建に係る補助制度について
- ・ 津波避難環境づくりに関する取組みについて
- ・ 鵜住居川水門・片岸海岸防潮堤について

### ○平成29年3月26日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・ まちなか再生計画について
  - ① 商業施設（共同店舗）について
  - ② 公園・市有地の土地利用について
  - ③ 震災メモリアルパークについて
  - ④ 観光交流拠点施設について
  - ⑤ 市民体育館について
  - ⑥ 鵜住居小学校・釜石東中学校について



## これまでの経緯⑤

---

### ○平成29年4月30日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・ 工事進捗状況及びスケジュールについて
- ・ 鵜住居地区の復興公営住宅について
- ・ 集会所について
- ・ 住宅再建に係る補助制度について
- ・ 鵜住居地区の活性化に向けた市有地活用事業について
- ・ ラグビーワールドカップ2019釜石開催に向けて  
～スポーツの力で地域を創生～
- ・ 鵜住居こどもまちづくり協議会の活動状況について

### 3. 鵜住居地区まちなか再生計画の概要について

---

# (1) 事業者の推移



〔平成21年経済センサス浸水範囲概況〕

□震災前の事業者数 2,396 □被災した事業者数 1,382 (全体の57.7%)

上記のうち半壊以上の1,035事業者を調査

調査年月	H25.4	H27.6	H28.6	H29.4
再建済み	406事業者	480事業者	524事業者	545事業者
休業・廃業済み	94事業者	187事業者	306事業者	313事業者
再建予定		26事業者	34事業者	32事業者
不 明	321事業者	171事業者	0事業者	0事業者
仮設店舗営業中	214事業者	171事業者	171事業者	145事業者

参考)

年度	平成25年度 (1次～9次)	平成26年度 (1次～12次)	平成27年度 (1次～15次)	平成28年度 (1次～17次)
グループ補助金 累計交付決定数	31グループ	32グループ	34グループ	38グループ
※( )内は完工分	239事業者	240事業者	243事業者 (181事業者)	252事業者 (184事業者)

※平成26年経済センサス (H26.7) 1,898事業者 21%減

【課題】仮設商店街に最後まで残った事業者への対応 11

## (2) 事業者の被災と再建状況



仮設店舗の状況（29.4.30現在）

箇所数	区画数	入居数	再建退去
12箇所	208区画	170区画	69事業所



再建状況調査（被災事業者：145事業者）

区分		事業者数	地区別		
			東部	鵜住居	その他
自力再建希望		69	26	34	9
テナント再建希望		45	37	6	2
再建希望 計		114	63	40	11
	29年度	30	23	4	3
	30年度	24	1	20	3
	時期未定	60	39	16	5
未定		12	9	3	0
廃業予定		19	11	4	4
合計		145	83	47	15

### (3) 鵜住居地区仮設施設の供用時期



#### ○鵜住居地区仮設店舗の入居状況及び供用完了時期

施設名	用途	区画数	入居区画	供用完了
鵜！はまなす商店街	店舗・事務所	9	6	平成31年3月末
鵜住居町神ノ沢地区 仮設企業団地	店舗・事務所	34	33 (2)	平成31年3月末
鵜住居町神ノ沢地区 第2仮設企業団地	店舗・事務所	10	10	平成31年3月末
合 計		53	49 (2)	

※( )は非被災事業者



平成31年3月の仮設施設供用完了に向け、きめ細やかな支援を行う

# (4) 鵜住居まちなか再生計画の概要

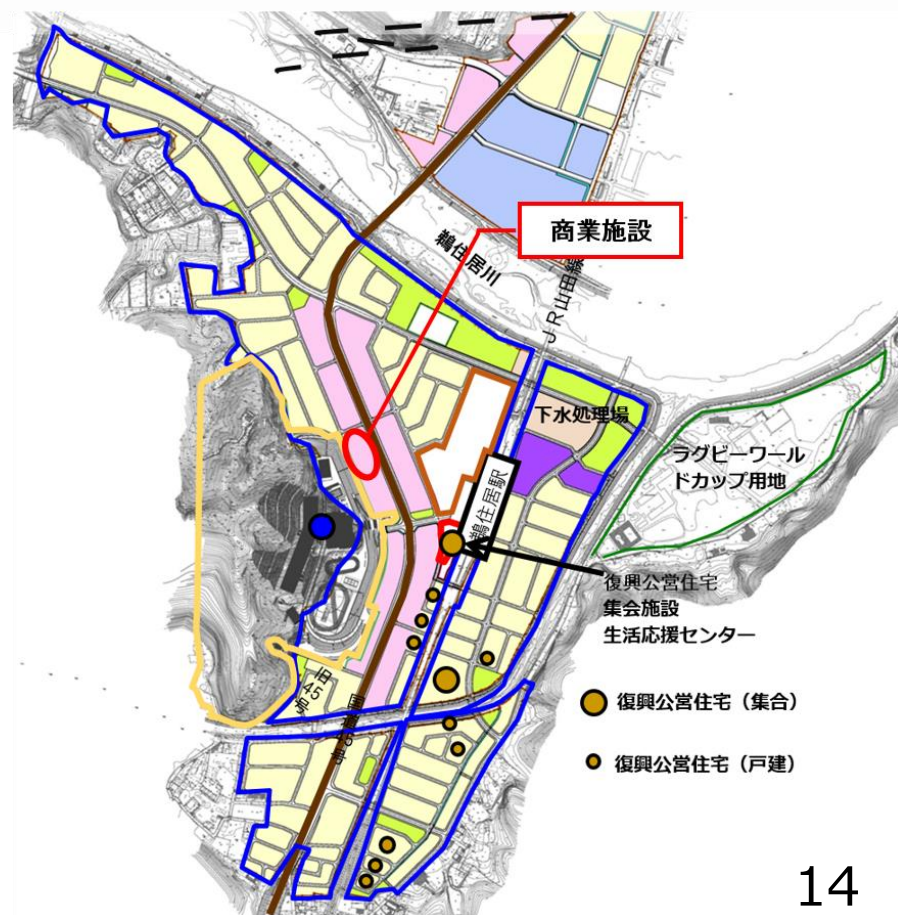


## 〔鵜住居地区まちなか再生計画〕

- ・ 鵜住居地区全体を俯瞰しながら整備方針を決定し、将来を見据えた復興まちづくりを行う必要があるため、各種土地利用、公共施設、民間商業施設等の整備、配置計画を総合する上位の計画として、鵜住居地区まちなか再生計画を策定。

## 〔まちなか再生計画の構成〕

- ◇再生の基本方針・区域設定
- ◇テナント配置計画
- ◇土地利用、公共施設の配置計画
- ◇基本計画図、概算見積
- ◇商圈の現状分析、今後の動向
- ◇まちの賑わい再生・強化の方策
- ◇自動車・歩行者導線計画
- ◇事業主体及び管理運営スキーム検討 等



# (5) 鵜住居地区施設配置計画



## ◆ 商業施設 ◆

共同店舗により商業施設を整備。  
平成31年3月開業予定

## ◆ 沿道商業ゾーン ◆

地元商業者が再建するエリア

## ◆ 祈りのパーク ◆

鵜住居地区防災センター跡地に、  
祈念公園を整備。  
平成31年3月供用開始予定

## ◆ 津波伝承施設 ◆

東日本大震災の記録と記憶  
を継承する施設を整備。  
平成31年3月供用開始予定

## ◆ 市民体育館 ◆

被災した釜石市民体育館を  
再建。  
平成31年9月供用開始予定

## ◆ 観光交流施設 ◆

海産物や農産物の直売施設  
や飲食施設を整備。  
平成31年3月供用開始予定

## ◆ 鵜住居駅 ◆

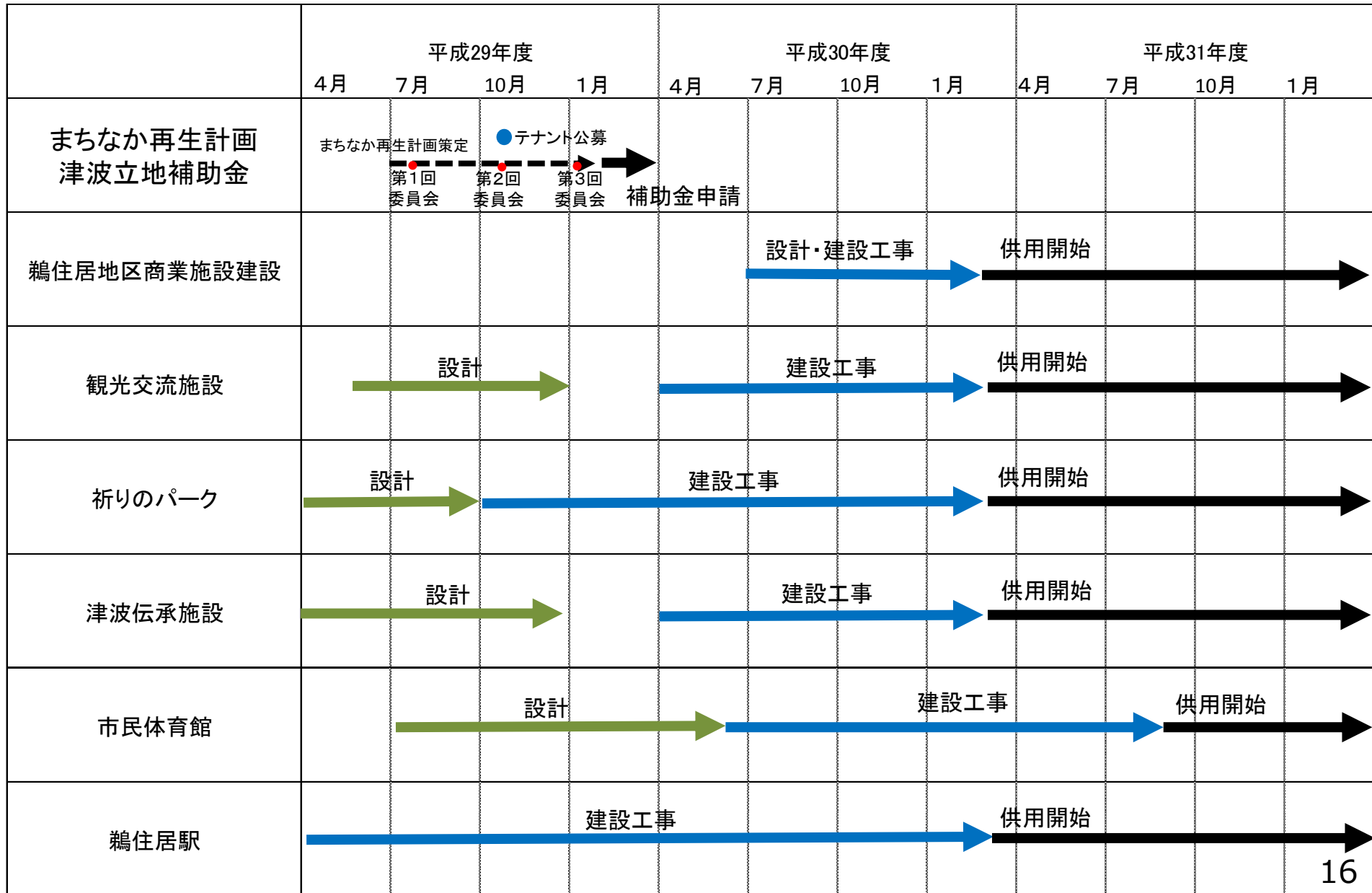
被災した鵜住居駅を復旧。  
平成31年3月供用開始予定



# (6) 今後のスケジュール



## ●まちなか再生計画策定及び各施設の整備スケジュール





駅前地区に整備する施設のうち、祈りのパークについて、御説明させていただきます。

鵜住居地区祈りのパーク整備推進委員会において、承認されたレイアウト案をお示し、皆様から御意見をいただきます。

## ○基本理念

津波による犠牲をなくし、未来の命をまもるために  
—震災を後世に伝え、悲劇が繰り返されないまちづくりを発信する—

震災メモリアルパークは、上記の基本理念のもと、以下の5つの機能（目的）を果たします。

- ・ **「悼む」** ..... 犠牲者を慰霊、追悼、鎮魂し、生きることの大切さ、素晴らしさ等を感じる場
- ・ **「伝える」** ... 震災の経験、記憶、教訓、震災時の市民の行動、復興への軌跡を次世代へ継承
- ・ **「学ぶ」** ..... 防災意識の向上・情報発信、防災学習の推進
- ・ **「集う」** ..... 地域住民の日常的な憩い・交流ができるスペース
- ・ **「防ぐ」** ..... 安全な場所に整備し、いざという時は緊急避難できる避難路を確保

## ○経 過

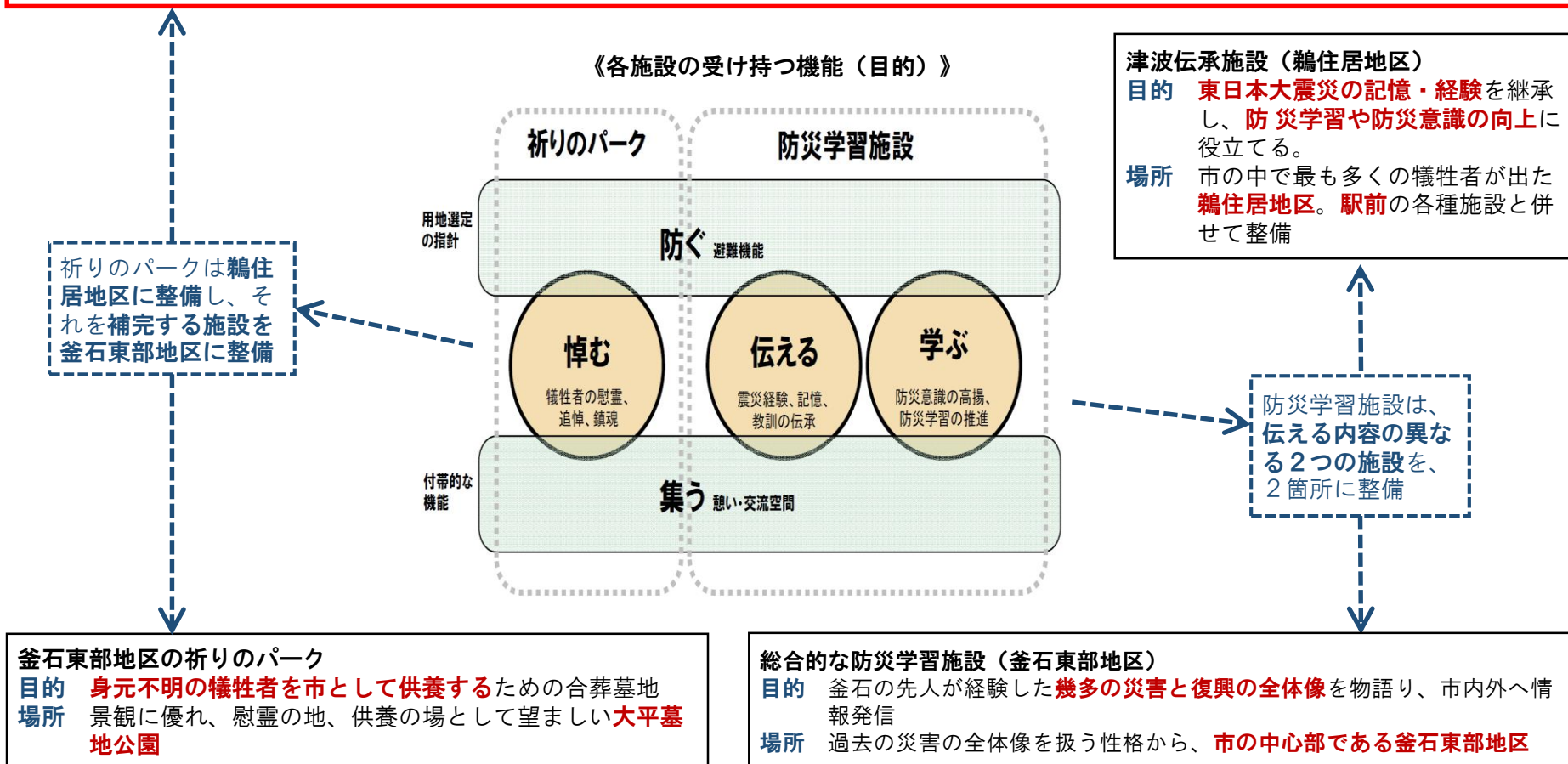
- ・ 平成24年12月、釜石市震災メモリアルパーク整備検討委員会設置（全6回開催）
- ・ 平成26年3月、**「釜石市震災メモリアルパーク整備基本構想」**策定
- ・ 平成26年9月、釜石市震災メモリアルパーク整備基本計画策定委員会設置（全7回開催）
- ・ 平成27年7月、**「釜石市震災メモリアルパーク整備基本計画」**策定
- ・ 平成29年2月、鵜住居地区祈りのパーク整備推進委員会設置（7/3現在、6回開催）
- ・ 平成29年6月、鵜住居地区祈りのパークのレイアウト決定。

## ○施設整備の目的と基本方針

鵜住居地区祈りのパーク（平成31年2月整備完了予定）

**目的** 東日本大震災の犠牲者を「悼む」場とし、次の津波犠牲者ゼロの願いを込めた、釜石らしさのある、市全体の施設とする。

**場所** 市内で最も津波の被害が大きかった**鵜住居地区**、かつ、多くの市民の理解が得られる**鵜住居地区防災センター跡地を含む位置**とする。



## ○祈りのパークレイアウト



慰霊の場正面イメージ図



東日本大震災犠牲者の名前を記す慰霊碑・芳名板を設置

### ■記し方

プレート方式の芳名板に見える形で記す。

### ■記す範囲

震災当時に住民登録があった市民とし、**直接死・震災関連死・行方不明者**をすべて含める。

### ■記す順番

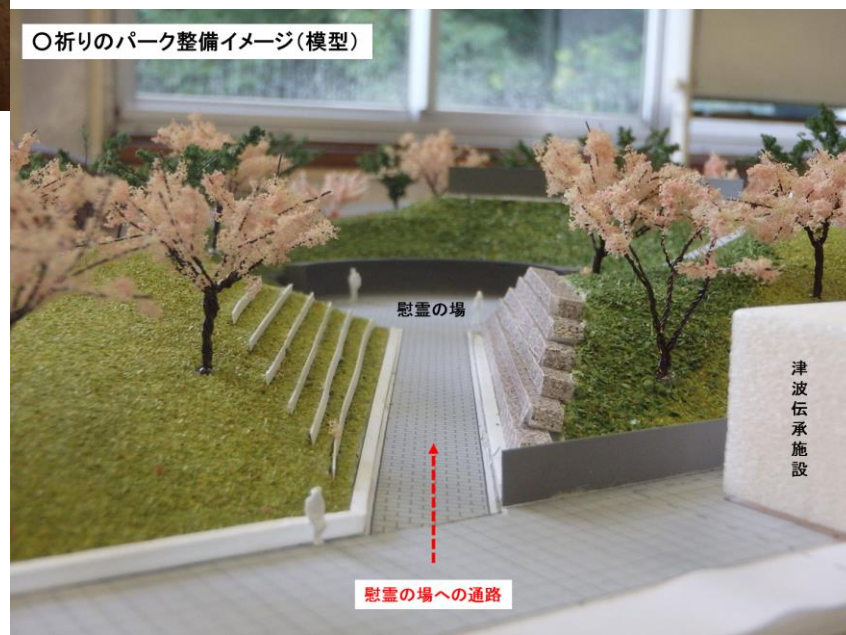
**五十音順**で記す。

### ■備考

名前を記すにあたっては、**遺族の意思確認**を行う。



# ○祈りのパーク整備イメージ①



# ○祈りのパーク整備イメージ②





# ○祈りのパーク整備イメージ③



## 【整備検討結果報告(要旨)】

### (1) 鵜住居地区祈りのパークレイアウトについて

- ⇒ 「防災センター跡地」であることを記すモニュメントを設置する。
- ⇒ 基本計画(A案)がいいという少数意見もあった。

### (2) 犠牲者のお名前を記す範囲等について

### (3) 今後の市追悼施設・追悼品の取り扱いについて

- ⇒ 現市追悼施設は、常楽寺敷地内において引き続き追悼の場としての利用を継続する。
- ⇒ 防災センターの一部構造物・備品・供物は、祈りのパーク、津波伝承施設で利用・展示・保管する。

### (4) 祈りのパークの名称選定の進め方について

- ⇒ 祈りのパークの名称は、今後、公募して決定する。

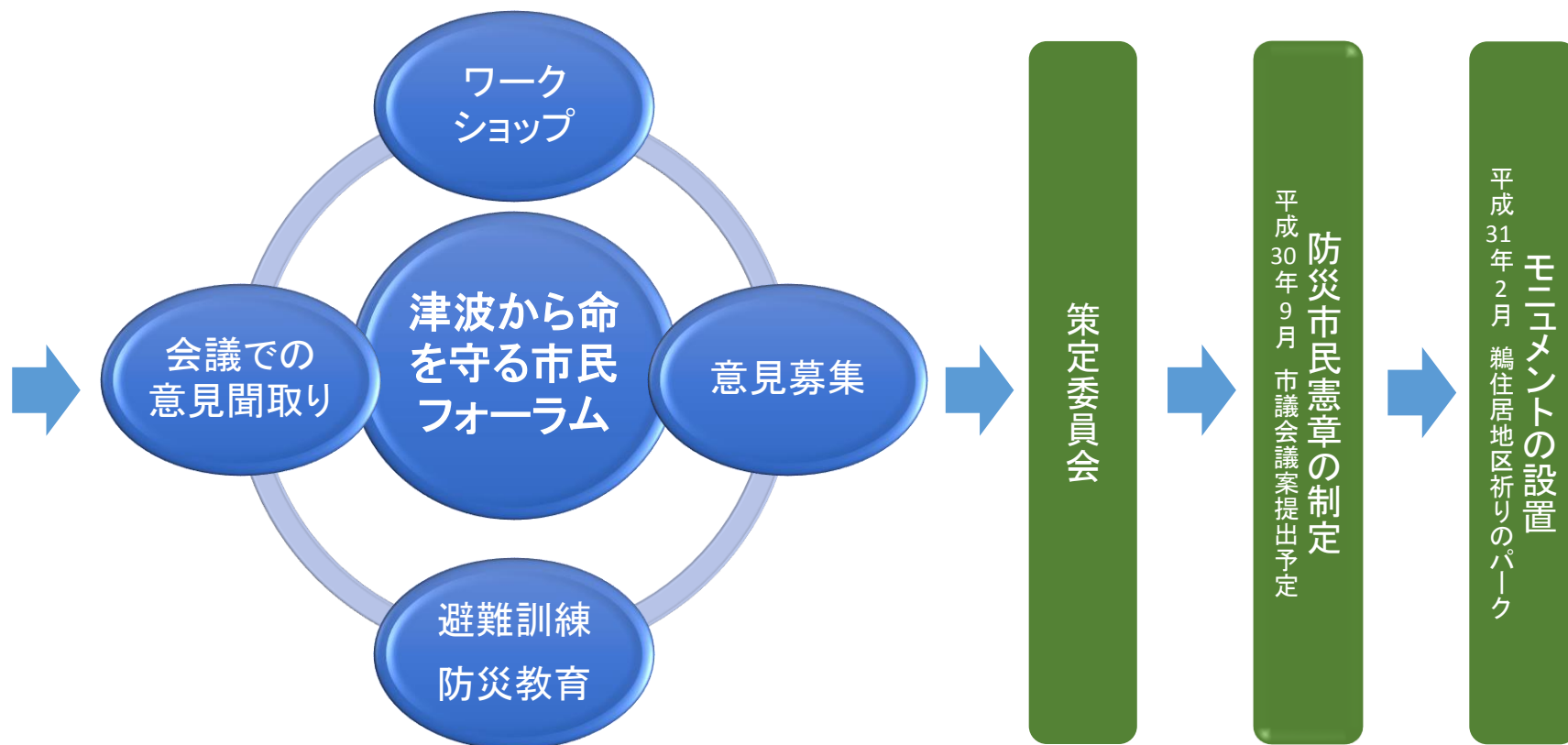
### (5) 祈りのパークの管理運営について

- ⇒ 地域住民の意見を反映し、運営管理に参加する調整をする。
- ⇒ 周辺施設の運営の在り方も合わせて検討する。



## 防災市民憲章策定の進め方

津波から未来の命を守るための釜石の教訓



## 4. 意見交換

---